



# 挨拶から始まる気持ちのよい一日

校長 近岡真理子

若葉が色鮮やかに輝き、風薫るさわやかな季節となりました。先日は、授業参観、育友会総会、学級懇談に多くの保護者の皆様にご参加していただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、たくさんの方に見ていただき、とても嬉しそうに活動に取り組んでいました。新しい気持ちで頑張っている様子をご覧いただけたことと思います。

入学式から一ヶ月が過ぎ、1年生も学校生活に慣れ、元気に過ごしています。上級生が下級生のお世話をしたり一緒に遊んだりするなど様々な活動を通して、温かいふれあいやほほえましい姿もよく見られます。そうした思いやりの心が一層育ち、広がってほしいと願っています。

さて、心配されたインフルエンザの予防等の対応につきまして、ご協力とご理解をいただき心より感謝申し上げます。欠席者数もようやく減少してきました。しかし、油断はできません。今後も学校ではうがいや手洗いの励行、換気等に取り組めます。ご家庭でもお子様の健康管理にご協力をお願いします。

いよいよ運動会の練習が始まります。子どもたちは団体演技、団体競技、徒競走、応援合戦など、みんな協力して、一生懸命に練習に取り組んでいきますので、温かいご声援をお願いいたします。

毎朝、登校してくる子どもたちの顔と名札を見ながら挨拶を交わしています。毎日、元気に登校してくる子どもたちに出会えることは本当に幸せなことだと実感しています。進んで挨拶ができる子、笑顔で挨拶ができる子、おじぎも一緒にできる子、人の目を見てしっかりと挨拶ができる子、どの子も気持ちのよい挨拶ができるといいですね。一日一日と進んで挨拶できる子が増えてきました。それにつれて挨拶の声も大きくなってきました。「挨拶」は、人と人をつなぐ言葉、心をつなぐ言葉、そして、元気が出る言葉です。学校では、一年間を通して挨拶運動に取り組んでいきます。ご家庭でも、進んで挨拶ができるように、また、時と場に応じた挨拶ができるようにご指導して下さるようお願いいたします。

それから、子どもたちが毎日元気に登校するには「早寝・早起き・朝ごはん・挨拶」の規則正しい毎日の生活習慣がとても大切です。子どもの学力・体力の向上を図り、しっかりとした人間に育てるための基本です。一人一人の子どもが健やかにのびのびと成長できるよう、学校と保護者の皆様と連携を深め、一体となって取り組んでいきたいと思ひます。本年度の学校教育目標の実現に向かって教職員一同、力を合わせて頑張ります。保護者の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1. 学校教育目標 「確かな学力を身につけ、心豊かでたくましく生きぬく児童の育成」

2. めざす児童像 ○しんぼう強い子 ○考える子 ○だれにもやさしい子  
(しん 新) (かん 神) (だ 田)



3. めざす学校像 温かく規律ある学校 心の居場所のある学校

～児童一人一人のよさが認められ、自己肯定感や自尊感情がもてる学級、学校～

4. 教育方針 (1) 自己肯定感をもち、生き生きと学校生活を送る児童の育成  
(2) 基礎基本の定着と、更なる学力の向上  
(3) 心身ともに健康で、たくましく、最後までやり遂げる児童の育成  
(4) 思いやりをもって、温かく関わり合う児童の育成

5. 学年目標  
1年 友だちと仲良く、がんばる子  
2年 だれにでもやさしく、最後までがんばる子  
3年 力を合わせて、最後までがんばる子  
4年 思いやりをもって行動できる子  
5年 相手の立場に立って考え、行動できる子  
6年 最高学年としての自覚を持ち、相手の立場に立って考え、行動できる子



## ～連休を有意義に、楽しく安全に～

連休は家族がゆっくりとふれあうことができるよい機会です。家族と一緒に過ごすことで子どもの心は満たされると言われています。家族の会話から子どもは親の愛情を感じ、子どもの心は安定するものです。事故などなく、楽しく有意義な連休となることを願っています。

学校では危険なことがないように安全指導を徹底して行っていますが、ご家庭でも注意していただき、連休明けには、全員が元気に登校してくれることを願っています。

- ・川遊びをしない
- ・火遊びをしない
- ・不審者について行かない
- ・飛び出しをしない
- ・自転車のマナーを守る
- ・帰宅時間を守る

